



このマークは、消費者（ふくろうの「ふくタン」）、事業者（こうのとり「こうタン」）、行政（はばタン）の信頼と協働により、安全で安心な消費生活を推進する兵庫県の理念を表しています。

## 5月は消費者月間 ~安全・安心 いま新たなステージへ~

5月は「消費者月間」です。兵庫県では、消費生活を取り巻くさまざまな問題や安全安心な暮らしについて考えるため、県と41市町が協働で、消費者問題に取り組む啓発事業を集中的に行います。消費者月間記念講演、活動報告や寸劇などのイベントが県内各地で開催されます。

安全で安心して暮らせる社会の実現に向けて、私たち一人一人が消費者力を身につけるため、この機会に、みんなで消費者問題について考えてみませんか。

### 消費者月間とは？

昭和43年5月に「消費者保護基本法（現在の消費者基本法）」が施行されたことから、施行20周年の昭和63年から、全国的に5月を「消費者月間」と定めています。

## 県・市町で開催する主な消費者月間事業

### ● 消費者啓発街頭キャンペーン

「悪質商法」や「振り込め詐欺」への注意喚起や「多重債務」に関する啓発をします。

日時：5月29日（火）13:30～15:00  
場所：三宮センター街（神戸市中央区三宮町）  
（問）生活科学総合センター 078-302-4000

### ● 講演「知らんとアカン！お金の怖いはなし」

講師：生活経済ジャーナリスト いちのせかつみさん

日時：5月30日（水）13:30～15:30  
場所：生活科学総合センター（神戸市中央区港島中町）  
（問）生活科学総合センター 078-302-4000

### ● 講演「まさか私も被害者に！?～身近な消費者トラブルの傾向と対策～」

講師：弁護士 住田 裕子さん

日時：5月27日（日）9:30～15:00  
場所：播磨町中央公民館（加古郡播磨町東本荘）  
（問）播磨町住民グループ 079-435-2364

### ● 講演「食の安全・安心とは～知って、選んで、おいしく健康に!～」

講師：野菜ソムリエ 王 理恵さん

日時：5月31日（木）13:30～15:00  
場所：姫路キャスパール（姫路市西馬前町）  
（問）姫路市市民総合相談室 079-221-2519

### ● 講演「インターネット、ゲーム機に忍び寄る被害」

講師：兵庫県情報セキュリティサポーター 篠原 嘉一さん

日時：5月12日（土）14:00～16:00  
場所：宍粟防災センター（宍粟市山崎町鹿沢）  
（問）宍粟市市民相談センター 0790-63-2225

### ● 演題「渡る世間は詐欺？ばかりだで」

（啓発寸劇）

日時：5月19日（土）13:30～14:30  
場所：豊岡市民プラザほっとステージ（豊岡市大手町）  
（問）但馬消費生活センター 0796-23-1490

### ● 講演「食と安全について」

講師：県立氷上高等学校 食品加工課 生嶋 英明さん

日時：5月26日（土）14:00～16:00  
場所：丹波の森公苑（丹波市柏原町柏原）  
（問）丹波消費生活センター 0795-72-5168

### ● 講演「放射線についての基礎知識と食品への影響」

講師：大阪府立大学地域連携研究機構 放射線研究センター教授 古田 雅一さん

日時：5月23日（水）14:00～15:30  
場所：淡路文化会館（淡路市多賀）  
（問）淡路消費生活センター 0799-26-3360

## 工場見学バス研修会を開催しました

西宮市消費生活センターと西宮市消費者団体連絡会は、市民を対象に食と環境の工場見学研修会を行いました。

氷上牛乳センター（丹波市）では、牛乳や乳製品の製造過程、流通を学びました。低温殺菌牛乳についての説明を受け、良質な食品について考えるきっかけになりました。



パナソニックエコテクノロジーセンター（加東市）では、回収した家電製品から使用可能な素材を取り出し新たなモノを作る過程を見学し、リサイクルを通じての循環型社会の実現について学習しました。

今回の見学では、製造方法、品質管理、エコを重視した事業展開など、企業の食や環境に対する姿勢を知る良い機会となりました。

今後も市民参加型の事業を継続し、賢い消費者になるための啓発を行っていきます。

(問) 西宮市消費生活センター 0798-69-3156

## 消費者カチェッククイズを実施

東播磨消費生活センターのある県加古川総合庁舎は、サークル活動や教室で利用される方も多く、小学生や幅広い年代の方が来庁されます。当センターでは、庁舎1階ロビーに案内板を設置し、セミナーの案内や啓発ポスターを掲示していますが、その案内板を利用し、クーリングオフについての消費者クイズを実施しました。



店舗、通信販売等で購入したものがクーリングオフできるかどうかを〇×式で答える簡単なものですが、知っているようで、案外知らないものです。

答えを記入した解答用紙をセンターまで持って来ていただいた方に、解答と解説、景品（啓発グッズ）をお配りしました。

一般の方に消費者問題に関心をもってもらうきっかけとなり、またセンター相談窓口の周知にも繋がっています。



(問) 東播磨消費生活センター 079-424-0999

## ネット社会のしくみを学習

佐用町では平成21年12月の消費生活センター開設以後、次世代を担う子ども達へのネット被害の防止に力を注いでいます。

農村部の佐用町内でも、中学生の携帯電話普及率は5割近く、インターネットの利用率は約8割に達しています。

特にゲーム機はほとんどの生徒が利用していることから、毎年、町内の各中学校で、全校生徒、教師、保護者を対象に「ネット社会のしくみと正しい利用方法」の普及のため、兵庫県情報セキュリティサポーターの篠原嘉一氏を招いて講演会を開催しています。

今後は小学生、高校生へと取組を広げていく予定です。



(問) 佐用町消費生活センター 0790-82-0670

## 消費者被害未然防止に向けて

淡路市では、悪質商法などによる消費者被害未然防止のため、消費者協会の方とともに、悪質商法対策DVDを使った啓発活動を実施しています。老人クラブの研修会など、年間20か所を草の根的に回っており、DVDを視聴された方からは、「もう一度みたい」「地域の会の時にも貸してほしい」などの声をいただいています。

また、市センターのスタッフが、地区の高齢者が集まるサロンに出向き、そこに来ておられる方々と一緒に寸劇をし、楽しみながら参加し



ていただける啓発を試みています。寸劇を一緒にすることで、参加者の方からは「よくわかった」「おもしろかった」と好評を得ています。今後さらに内容を充実していき、消費者被害の未然防止に取り組んでいきたいと考えています。

(問) 淡路市消費生活センター 0799-70-1141



スマートフォンは通話やメールだけでなく、パソコンのように多様なサイトにアクセスしたり、「アプリ」と呼ばれるソフトをインストールして

新たな機能を追加することもできることから、普及が進んでいます。一方、スマートフォンに関する消費生活相談も急増しています。

### 主な相談内容

兵庫県内の消費生活相談窓口に寄せられたスマートフォンに関する相談件数は、23年度（4月～2月）は193件で昨年度同期（65件）の約3倍。説明不足（31.4%→43.2%）に関する相談が目立ちます。

※複数回答あり

	従来の携帯電話 (1370件中)		スマートフォン (271件中)	
1位	料金	44.1%	説明不足	43.2%
2位	説明不足	31.4%	料金	41.3%
3位	不具合	14.8%	不具合	35.8%
4位	性能	7.0%	性能	11.8%

説明不足	店員に必要だと言われ、スマートフォンと同時に、高速通信が可能になるモバイル Wi-Fi ルーターも契約したが、自分には必要ないことがわかった。
料金	インターネットを利用していないのにデータ通信料が毎月かかっている。
不具合	たびたびフリーズ状態になり、その都度、再起動が必要になる。
性能	充電しても電池が1日もたない。

### 利用上の注意点

- モバイルWi-Fiルーターの必要性はよく検討を  
Wi-Fi 通信の利用場所が限られる人やWi-Fi 機器を利用しない人には必要ありません。
- 不具合の際は修理に出す前にバックアップを  
大事なデータはメモリーカード等にバックアップをとってから販売店へ相談に。
- 海外に行く際は海外定額料金プランの利用を  
知らない間に3G等の通信に切り替わり、高額なパケット通信料が発生することがあります。
- 電池を長持ちさせるには各種機能をこまめにOFFに  
Wi-Fi や GPS は利用時のみ ON に。画面の明るさや点灯時間も見直すなど、省電力化の工夫をしましょう。
- セキュリティやプライバシーへの対策が必要  
ウィルス対策とともに、GPS による位置情報を埋め込んだ写真を公開しないなど、プライバシー対策も必要です。

(問) 生活科学総合センター 078-303-0999

## 兵庫県における貝の毒化調査について

健康科学研究センター

アサリやカキなどの二枚貝は、有毒なプランクトンの摂取により毒化することがあります。貝の毒化は4月～5月頃に発生することが多く、主な貝毒としては、舌・唇・手足のしびれや呼吸麻痺などを引き起こす麻痺性貝毒と、下痢や吐き気などを引き起こす下痢性貝毒があります。どちらの貝毒も熱に強く、調理による加熱程度では分解されません。

兵庫県では、健康科学研究セン

ターが水産部局と連携して、アサリおよびカキの貝毒調査を実施しています。平成21年以降では、平成22年・23年の春季に大阪湾の一部において麻痺性貝毒の発生が見られ、周辺海域での出荷および採取の規制が行われましたが、下痢性貝毒は検出されませんでした。平成24年も3月から定期的な調査を開始し、毒化の監視を行っています。



「貝毒の検査における毒成分の抽出操作」  
(健康科学部主任研究員 吉岡直樹)

(問) 健康科学研究センター 078-511-6640

## 「ひょうご暮らしの大学」受講生募集

-わたしの「くらし力」アップをめざす！-

(兵庫県・生活協同組合コープこうべ協働事業)

消費者トラブル、食の安全、福祉などくらしを取り巻く問題について学び、地域の中で活動を広げていくリーダーシップやコミュニケーション能力を身につけ、自ら考え、行動する力を養います。

- ◇場 所 ① 神戸会場(コープこうべ生活文化センター)  
② 加古川会場(加古川商工会議所)  
10:00~12:15 全15回
- ◇締め切り 平成24年6月9日(土)
- ◇募集人数 神戸・加古川会場 各40名
- ◇受講料 無料(ただし、バス見学は一部負担)
- 【申込先】生活協同組合コープこうべ 組織政策推進室  
電話078-856-1212

## 商品テスト体験学習会

「商品テスト専門家チーム」を派遣します

生活科学総合センターから、テスト機器を持参し、分野毎の「商品テスト専門家チーム」を派遣しますので、研修会等でご活用ください。

- ◇場 所 申し込みグループの希望する場所に出前します。
- ◇期 間 平成24年6月~25年3月  
(申込みは25年2月まで)
- ◇1回の人数 5~20名程度
- ◇派遣費用 無料(ただし、教材費は一部負担の場合あり)
- ◇商品テストの内容  
食品の糖度測定、紫外線防止グッズの効果 など
- 【申込先】生活科学総合センター  
電話078-302-4028

契約のトラブルや商品の苦情など **困ったな**  **おかしいな**  **と思ったら相談を!**

### 市町消費生活センター

〈お住まいの市町のセンターにご相談ください〉

神戸市 ☎078-371-1221  
 尼崎市 ☎06-6438-0999  
 西宮市 ☎0798-64-0999  
 芦屋市 ☎0797-38-2034  
 伊丹市 ☎072-775-1298  
 宝塚市 ☎0797-81-0999  
 川西市 ☎072-740-1167  
 三田市 ☎079-559-5059  
 猪名川町 ☎072-766-1110  
 明石市 ☎078-912-0999  
 加古川市 ☎079-427-9179  
 高砂市 ☎079-443-9078  
 稲美町 ☎079-492-9151  
 播磨町 ☎079-435-1999  
 西脇市 ☎0795-22-3111

三木市 ☎0794-82-2000  
 小野市 ☎0794-63-1686  
 加西市 ☎0790-42-8739  
 加東市 ☎0795-48-3528  
 多可町 ☎0795-32-4777  
 姫路市 ☎079-221-2110  
 神河町 ☎0790-34-0962  
 市川町 ☎0790-26-1010  
 福崎町 ☎0790-22-4977  
 相生市 ☎0791-23-7130  
 たつの市 ☎0791-64-3250  
 赤穂市 ☎0791-43-6818  
 宍粟市 ☎0790-63-2225  
 太子町 ☎079-277-1015  
 上郡町 ☎0791-52-1115

佐用町 ☎0790-82-0670  
 豊岡市 ☎0796-21-9001  
 養父市 ☎079-662-3170  
 朝来市 ☎079-672-6121  
 香美町 ☎0796-36-1941  
 新温泉町 ☎0796-92-1131  
 たじま消費者ホットライン  
 (但馬地域にお住まいの方)  
 ☎0796-23-1999  
 篠山市 ☎079-552-1186  
 丹波市 ☎0795-82-1532  
 洲本市 ☎0799-22-2580  
 南あわじ市 ☎0799-43-5099  
 淡路市 ☎0799-70-1141

### 県消費生活センター

生活科学総合センター ☎078-303-0999  
 中播磨消費生活創造センター ☎079-281-0993  
 但馬消費生活センター ☎0796-23-0999  
 淡路消費生活センター ☎0799-23-0993

### ●消費者ホットライン●

ナビに従って郵便番号を知らせると近くの相談窓口につながります。

さろうよ みんなを  
 (☎ 0570-064-370)

東播磨消費生活センター ☎079-424-0999  
 西播磨消費生活センター ☎0791-58-0993  
 丹波消費生活センター ☎0795-72-0999  
 週末消費生活相談ダイヤル ☎0120-511-103  
 (土・日曜日(年末年始を除く)午前10時~午後4時)

### ツイッターでも情報発信

最新情報を掲載。どうぞご利用ください。

ツイッター hyogoshohi

検索



(URL) <http://twitter.com/HyogoShohi>



発行/兵庫県安全安心な消費生活推進本部事務局  
 (兵庫県健康福祉部生活消費局消費生活課)

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1  
 TEL:078-362-3376 FAX:078-362-4022

送信希望の方はこちらへ

E-mail: [syouhiseikatsu@pref.hyogo.lg.jp](mailto:syouhiseikatsu@pref.hyogo.lg.jp)